

2023年10月23日

見る人に合わせて最新コンテンツを提供 ローカル5Gを活用したデジタルサイネージロボット

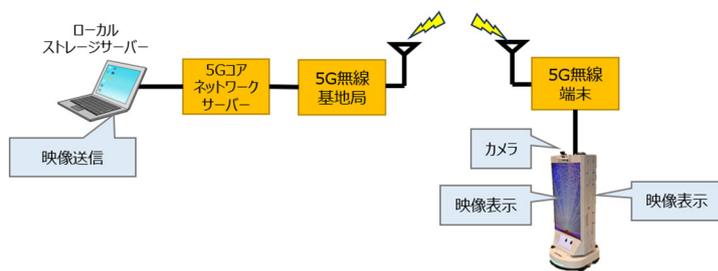
日清紡ホールディングス株式会社と株式会社ステラリンクは、高速・大容量通信が可能なローカル5G^{*1}を用いて、4Kレベルの高精細動画をリアルタイムに伝送することに成功しました。5Gによるデータ転送技術を自走式デジタルサイネージ^{*2}ロボットに搭載し、見る人に合わせた最新コンテンツを表示するなど、ターゲティングによる訴求効果の高い情報提供を実現します。



ローカル5G通信により高精細動画を受信し、ディスプレイに表示している自走式デジタルサイネージロボット
ハードウェア：株式会社スマートロボティクス製

当社とステラリンクは自動走行デジタルサイネージロボットの開発を進めています。このロボットは人を感知すると、ロボットの方から人に近寄り、性別や年齢などその人に合わせたコンテンツを表示することができます。例えば空港でのフライト情報やショッピングセンターの店舗情報などと、高画質で常にアップデートした最新情報を合わせることで、より訴求効果の高いマーケティングを可能にします。この仕組みを実現するためには、ローカルサーバーから走行しているデジタルサイネージロボットへワイヤレスで大容量の動画データを瞬時に伝送する必要があります。今回、当社は高速・大容量通信が特長のローカル5G通信を用いて、4Kレベルの高精細動画を瞬時にローカルサーバーから機体へ伝送することに成功しました。

今後、一方的な情報提供だけでなく、ディスプレイ越しでの会話やアバターとしての活用なども見据え、人びとのニーズに合わせた情報提供の実現に貢献します。



データ伝達の仕組み



日本無線のローカル5G基地局

日清紡グループでは戦略的事業領域であるモビリティ、インフラストラクチャー&セーフティ、ライフ&ヘルスケアの分野において、日本無線株式会社が有する5G技術を活用したデジタルサービスの創出に取り組んでいます。2022年9月からは、東京都が実施する5G技術活用型開発等促進事業「Tokyo 5G Boosters Project」^{*3}に開発プロモーターとして採択され、5G技術の可能性を模索しています。

本プロジェクトでは、インフラストラクチャー&セーフティ分野での取組みとしてスタートアップ企業のステラリンク社とともに、空港やショッピングモール、イベント等の様々なシーンにおける消費、ガイド、防災等のユーザ行動を促すリアルタイムマーケティングの創出を目指してまいります。

<デジタルサイネージロボットの製品の詳細はこちら>

<https://www.stellarlink.co.jp/info/smartrobo/>

以上

※文言定義集

- ・*1 エリアを限定して利用する次世代の高速・大容量通信ネットワーク。個別ニーズに対し、セキュリティレベルや通信の安定性を担保する等の柔軟な構築・利用ができることから、さまざまな地域での社会課題の解決に向けた活用が期待される。
- ・*2 屋外・店頭・公共空間・交通機関など、あらゆる場所で、ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディアの総称。ディスプレイの発展、デジタルネットワークや無線LANの普及とあわせて、新たな市場が開拓されている。
- ・*3 持続可能な新しい社会の実現をめざし、スタートアップ企業等による5G技術を活用したイノベーションの創出や新たなビジネスの確立を促進するため、東京都が民間事業者と協働してスタートアップ企業等の開発等を支援する事業。

<https://5g-boosters.tokyo/>